

新『小学校学習指導要領』（平成20年3月告示）と 博物館展示との関連（例）

【理科】 * 「A 物質・エネルギー」「B 生命・地球」のうち展示と関連するのはBの領域

学年	目 標	内 容	※取り扱い	関連する展示等
第 4 学 年	<p>(2) 人の体のつくり、動物の活動や植物の成長、天気の様子、月や星の位置の変化を運動、季節、気温、時間などと関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわり、気象現象、月や星の動きについての見方や考え方を養う。</p>	<p>B 生命・地球</p> <p>(1) 人の体のつくりと運動 人や他の動物の体の動きを観察したり資料を活用したりして、骨や筋肉の動きを調べ、人の体のつくりと運動とのかかわりについての考えをもつことができるようにする。 ア 人の体には骨と筋肉があること。 イ 人が体を動かすことができるのは、骨、筋肉の動きによること。 ※イについては、関節の動きを扱うものとする。</p> <p>(2) 季節と生物 身近な動物や植物を探したり育てたりして、季節ごとの動物の活動や植物の成長を調べ、それらの活動や成長と環境とのかかわりについての考えをもつことができるようにする。 ア 動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあること。 イ 植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあること。 ※1年を通して動物の活動や植物の成長をそれぞれ2種類以上観察するものとする。</p> <p>(3) 天気の様子 天気の様子や自然界の水の変化について（略）</p> <p>(4) 月と星 月や星の特徴や動きについて（略）</p>	<p>※取り扱い</p>	<p>【自然】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いのちの詩」 ～ 秋田県で見られる動物の骨格標本 ・「大地の記憶」 ～ 化石生物の骨格、歯の比較等 <p>◇「いのちの詩」コーナー一題 「自然林」 「里山」 「河川・湖沼・湿原」 「街・耕地・草地」 「海・沿岸」 * 展示バナー（垂れ幕）参照</p>
	<p>* 指導計画の作成に当たって</p> <p>(3) 博物館や科学学習センターなどと連携、協力を図りながら、積極的に活用するよう配慮すること。</p> <p>(2) 生物、天気、川、土地などの指導については、野外に出掛け地域の自然に親しむ活動や体験的な活動を多く取り入れるとともに、自然環境を大切にし、その保全に寄与しようとする態度を育成できるようにすること。</p>			<p>◇出前授業や水心苑での野外学習</p>